

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザについて

学生支援センター

秋から冬にかけて、新型コロナウイルスの他に、症状のよく似たインフルエンザウイルスに感染する可能性があります。

「新型コロナウイルス」「インフルエンザ」共通する注意点は、飛沫感染を引き起こし、感染力が非常に高いこと。

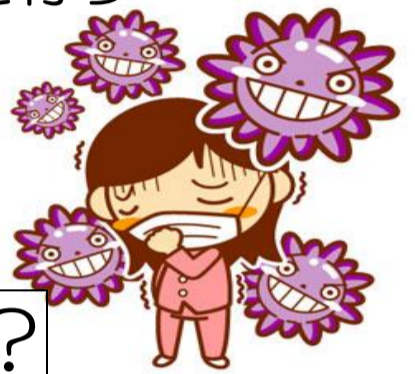
類似の症状（発熱、咳・息苦しさなどの呼吸器症状、筋肉痛、けん怠感など）があること。

基礎疾患（糖尿病など）がある人、喫煙者が重症化しやすいこと。症状だけで両疾患を鑑別診断するのは難しいとされています。

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザを防ぐため、「**新しい生活様式**」を常に意識し、三密を防ぎ、こまめな手洗いやアルコール消毒、マスク着用を心がける生活を行いましょう。

新型コロナウイルス・インフルエンザの予防は？

- 人ごみを避け、外出時はマスクの着用を行う
- 外出先での手指の消毒・帰宅時には「手洗い」「うがい」を行う
- 栄養・睡眠を十分にとる
- 室内の換気と加湿を行う



新型コロナウイルス・インフルエンザの症状は？

- かぜの症状に加え、発熱、関節痛、筋肉痛、倦怠感、寒気、頭痛

新型コロナウイルス特有の症状→味覚・嗅覚異常

重要

インフルエンザ感染時の対応について

- 学内で体調不良や発熱時には、保健室に来室し検温を行ってください
※インフルエンザ流行期の有熱者(37.5℃)は、他者への感染予防の観点からベットでの休養は行えません
- インフルエンザが疑わしい場合は、学内に留まることなく病院を受診し医師の指示に従ってください

インフルエンザは出校停止感染症です！

新型コロナウイルス感染が疑われた時

- 新型コロナウイルスが疑われた時の学生行動フローチャートに沿って行動、連絡をお願いします

学生行動フローチャート



新型コロナが疑われた時、インフルエンザの感染時は保健室に

必ず連絡を入れてください

保健室:022-381-3437